

学園の収支予算

財務部

2020年(令和2年)度予算の基本的考え方と概要

当学園の2020年(令和2年)度収支予算は、令和2年3月24日開催の評議員会に諮問され、同日の理事会において承認されました。

2020年(令和2年)度予算は、18歳人口の本格的な減少期を迎え、大学淘汰が本格化する時代の到来が予測されるなど大変厳しい環境の中、本年私立学校法も改正され、学校法人の自律的ガバナンスの強化、経営力の強化、情報公開の推進が更に求められています。その中で本学も教育の質的転換、グローバル人材の育成、入試改革等社会の要請に応える新たな改革に果敢に取り組むと同時に、経営力強化に向けてその基盤となる財務体質の改善に取り組んでまいります。2020年(令和2年)度予算は「事業の選択と集中で事業収支の改善をはかり、財務体質を強化する」を予算策定の基本方針として編成しています。

2020年(令和2年)度の主な取り組み

- ① 外国語学部ロシア語学科の立ち上げ
- ② 第2期5カ年計画の推進(大学、短大)
- ③ 高等教育無償化への対応
- ④ 学園施設整備計画の策定

2020年(令和2年)度予算の概要は以下の通りです。

- ・事業活動収入 84億3百万円 (対前年+18百万円)
- ・事業活動支出 80億9千8百万円 (〃 ▲215百万円)
- ・当年度収支差額 3億4百万円 (〃 +234百万円)

事業活動収支予算書における事業活動収入の概要

2020年(令和2年)度の事業活動収入合計は、84億3百万円となり、前年に比べ1千8百万円の増加となりました。

教育活動収支における事業活動収入のうち、学生生徒等納付金は授業料、入学金、維持費、実験実習料、教育充実費、施設設備資金で、70億1千5百万円を計上しました。手数料は入学検定料が主なもので、過去の実績や併願状況などを分析のうえ、2億2千6百万円を計上し、寄付金は過去3年の決算実績を参考にして計上しました。補助金は国庫補助金と地方公共団体補助金を前年度の実績や国、地方公共団体の私学予算の動向等を踏まえ、大学改革推進特別補助等も含め、学校法人全体で8億3千3百万円を計上しました。付随事業収入は生涯学習講座等の受託事業等の収入などを計上し、雑収入は私立大学退職金財団、私学退職金財団からの退職金交付金が主なもので、2億3千2百万円を計上しました。教育活動外収支の事

業活動収入は定期預金や国債・社債などの受取利息・配当金です。

事業活動収支予算書における事業活動支出の概要

2020年(令和2年)度の事業活動支出合計は80億9千8百万円となり、前年度に比べ2億1千5百万円の減少となりました。

教育活動収支における事業活動支出の人件費は教員人件費、職員人件費、役員報酬及び退職給与引当金繰入額です。人員の推移状況等を基礎に、44億8千5百万円を計上しました。前年度と比べ1億5千1百万円の減少となりました。なお、資金収支予算書の人件費支出額との差は事業活動収支予算書では退職給与引当金繰入額が計上され、資金収支予算書では退職金支出が計上されることによるものです。教育研究経費は学生生徒、教員の教育研究活動に要する費用で、教育・研究環境の維持・充実、学生生徒の課外活動の環境整備、教員の研究費、学生生徒の奨学金関係等に重点的に配分するとともに、施設設備の修繕、保守点検及び改修工事等の経費として25億3千2百万円を計上しました。管理経費は法人業務に要する経費及び教職員の福利厚生のための経費、学生生徒を募集するための活動経費で、10億円を計上しました。教育活動外収支における事業活動支出の借入金等利息は、新1号館及び新4号館建設、武道体育館建設に伴う借入利息で、6百万円を計上しました。予備費は全体の収支状況を総合的に判断し、前年度と同額5千万円を計上しました。

基本金組入について

基本金組入について概要を説明します。基本金とは学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして諸経費支出に充当させず、基本金組入前当年度収支差額から組み入れる額をいい、学校法人会計基準に基づく会計処理です。第1号基本金をはじめ基本金組入額は合計で4億5千8百万円を計上しました。

資金収支予算の概要

資金収支予算書について概要を説明します。学生生徒等納付金収入から雑収入までの事業活動収支予算書と資金収支予算書の差異は、収入科目の科目名の違いと補助金収入に施設設備等補助金及び受取利息・配当金収入が収支区分別に表示されず計上されることです。前受金収入は2021年度の学生生徒等納付金について、前年度の2020年度中に納付される額を過去の実績等を勘案して計上しました。その他の収入と資産運用支出に多額の金額を計上していますが、これは主に定期預金等の資産運用の更新処理を両建経理(総額表示)するものです。資金収入調整勘定と資金支出調整勘定は学校法人特有の会計処理で、それぞれ収入の部、支出の部の控除項目として処理しています。借入金等利息支出及び借入金等返済支出は、新1号館、新4号館建設費用、武道体育館建設費用の借入金の利息及び元金返済です。施設関係支出及び設備関係支出は、教育研究上必要性の高いものや事故防止・危険回避等の緊急度を考慮して整備

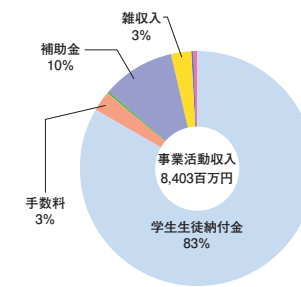
するもので、その主なものは、建物等の保守、修繕及び改修工事費用、教育研究の充実強化を図る上で情報機器の設置による教育環境整備費用などを計上しました。

まとめ

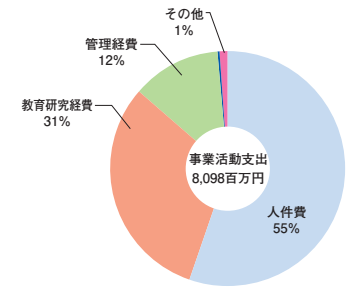
2020年(令和2年)度は、入学定員厳格化の影響もあり事業活動収入が頭打ちになる中で「事業の

選択と集中」をより強化し、危機感とスピード感を持って経営改革に取組み、将来に亘っての安定的な財務基盤構築を目指しながら、教育研究活動と教育研究環境の持続的な充実を図って参りますので、学園関係各位のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

〈事業活動収入 科目構成〉



〈事業活動支出 科目構成〉



事業活動収支予算書

		(単位 千円)		
		2020年度	2019年度	増△減
教育活動収支	事業活動収入の部	8,403,714	8,314,484	△89,230
	事業活動支出の部	80,987,874	82,139,874	△1,152,000
	教育活動収支差額	△78,584,160	△73,825,390	△4,758,770
	収入の部	8,403,714	8,314,484	△89,230
	支出の部	80,987,874	82,139,874	△1,152,000
	収支差額	△78,584,160	△73,825,390	△4,758,770
	特別収支	50,000	50,000	0
	基本金組入前当年度収支差額	304,633	70,239	234,394
	基本金組入額合計	△458,671	△395,141	△63,530
	当年度収支差額	△154,038	△324,902	170,864
前年度繰越収支差額	△10,010,621	△9,685,719	△324,902	
基本金取崩額	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	△10,164,659	△10,010,621	△154,038	
(参考)				
事業活動収入計	8,403,417	8,384,723	18,694	
事業活動支出計	8,098,784	8,314,484	△215,700	

資金収支予算書

		(単位 千円)		
		2020年度	2019年度	増△減
収入の部				
学生生徒等納付金収入	7,015,502	6,808,457	207,045	
手数料収入	226,316	224,437	1,879	
寄付金収入	30,620	28,647	1,973	
補助金収入	833,130	898,912	△65,782	
資産売却収入	0	610,000	△610,000	
付随事業・収益事業収入	22,071	23,497	△1,426	
受取利息・配当金収入	40,471	44,336	△3,865	
雑収入	235,307	356,437	△121,130	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	1,708,437	1,581,223	127,214	
その他の収入	2,021,568	2,006,805	14,763	
資金収入調整勘定	△1,820,393	△2,119,388	298,995	
当年度資金収入合計	10,313,029	10,463,363	△150,334	
前年度繰越支払資金	3,004,958	3,278,483	△273,525	
収入の部合計	13,317,987	13,741,846	△423,859	
支出の部				
人件費支出	4,536,721	4,719,824	△183,103	
教育研究経費支出	2,009,324	1,979,584	29,740	
管理経費支出	928,483	1,016,193	△87,710	
借入金等利息支出	6,800	8,706	△1,906	
借入金等返済支出	219,990	269,990	△50,000	
施設関係支出	63,710	255,589	△191,879	
設備関係支出	356,034	123,302	232,732	
資産運用支出	1,645,361	2,401,541	△756,180	
その他の支出	804,298	702,477	101,821	
[予備費]	50,000	50,000	0	
資金支出調整勘定	△634,558	△790,318	155,760	
当年度資金支出合計	9,986,163	10,736,888	△750,725	
翌年度繰越支払資金	3,331,824	3,004,958	326,866	
支出の部合計	13,317,987	13,741,846	△423,859	